

令和6年度文部科学省委託事業 群馬県教育委員会指定
外部講師を活用した がん教育等現代的な健康課題理解増進事業

安中小における実践

安中市立安中小学校
教諭 武田 悠太



1



2

学校における がん教育

- がんについて正しく理解することができるように
- 健康と命の大切さについて主体的に考えることができるように

◎ 発達段階に応じて

- 小学校では、主としてがんを通じて健康と命の大切さを **育む**ことを主なねらいとする。

- ✓ 基本的な考え方
- ✓ 児童や保護者等への配慮

↓
※ 教職員の共通理解・認識



3

重点とした取組



- すべての教育活動を通して
 - 学校保健計画
 - 特別活動
 - 道徳科
 - PTAセミナー
- がん教育に関する年間指導計画
 - 家庭との連携
 - 体育科保健領域
 - 外部の方の教育活動支援 他
- 人権教育強調月間
- 食育

4

保護者との連携と配慮

【目的】

- 保護者への理解と共感

- Aさん（男児） 児童本人が…
- Bさん（男児） 父親が…
- Cさん（女児） 母親が…

- **これまでの継続的な関わりをもとに、**指定のこと、高学年を中心にがんに関わる学習をすること、PTAセミナーや学校保健委員会などで医師を招き講演会を行う予定であること、予防についての学習も行うこと等、具体的に保護者に伝える。



どの保護者も感謝の気持ちを示してくれ、講演会にも参加してくれた。

5

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？

【目的】

- 家庭への話題の提供と意識づけ

- 子どもたちに、事前に…。

「心が苦しくなったら、そっと出てもいいんだよ。」



6

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？



学校保健委員会（PTAセミナー）報告をします。

10月29日（火）に、6年生が参加して第2回学校保健委員会を実施しました。今回のテーマは、「**心も体も健康に生きるには？**」で、日高病院総合診療内科 大句哲也医師による講演会でした。
安中中は、今年度「がん教育」の指定を受けており、講演会は、「がん」についてが大部分になる内容でした。6年生にはまだむずかしいかなと思われる内容もありましたが、一人一人真剣なまなざしで、メモを取りながら聴くことができました。また、家に帰り、学んだ事を家族に伝え、コメントをもらおうという宿題にもチャレンジしました。「これからも健康であって欲しい」という保護者からの言葉は、子どもたちへも伝わったのではないかと思います。自分の生活を見直し、できるところから健康な将来に向けて生きて欲しいと思います。



◆講演会の内容から

★講演会冒頭の自己紹介より

大句先生は、石川県珠洲市の出身で、今年1月の大きな地震で実家のお寺の門が倒壊してしまったという写真を最初に紹介してくれました。先生のお母さんも下駄になり、頭を縫う大けがをされたそうですが、「**生きていればありがたい命があってよかった**」と話しているとのことでした。先生は、東大の大学院で数学を研究し卒業後、激務の会社勤めをしていた29歳で「**がん**」になったそうです。そこで、病気のことや生死について真剣に考えるようになり、医師を目指し慶応大学で医師になるための勉強をし、今年で医師になって5年目という経歴を持つということでした。



7

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？

PTA役員、学級委員長、家庭教育委員さんたちから（一部紹介）

- たくさんご記入いただきましたが、紙面の都合で省略部分多数になりました。
- ・大句先生の実態にあったことを交えてのお話で、とても心に響きました。何気なく過ごす日常を一日一日を大切に、明日何があるかわからないという気持ちで、後悔のないように生きていこうと思いました。
 - ・がんのしくみは理解できなくても、がんになった人がどのような過ごし方をしているのか、周りが理解してあげられることは何かを考えて寄り添うのは大事だなと思いました。
 - ・大句先生の経歴などを聞き、大変なことを乗り越えて来た人の話はすごく重く、心に残るものがたくさんありました。子どもも帰ってきてから講演の話を聞いて、しっかり理解できていたようで、お父さんにタバコを辞めるように話していました。
 - ・子ども達は、がんのことを知るよい機会になったと思います。先生もおっしゃっていましたが、「知らない」ということは**よくないこと**だと思います。正しい知識を正しく理解することで、心も体も健康に過ごせるのだと思いました。
 - ・健康診断を定期的に受け、生活習慣を見直すことが大事。運動不足に向き合わなくてはなと思いました。6年生がきちんと聞いていて、私と同じ感想を持っていたことに安心しました。ぜひ、家族の方に届くといいなあと思いました。
 - ・検診を受けるのも大事ですし、何か異変を感じたら医療機関の受診は必要だと思います。大人だけの病気ではなく、子どもでも誰でもかかりうる病気なので、健康に過ごすためにと考えるとも**いい時間**でした。

8

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？

PTA役員、学級委員、家庭教育委員さん、6年生保護者から(前回の続き 一部紹介)

- ・私の親族や知人、友人にがんで亡くなったたり、現在治療をしている方がいますが、いざ実際自分がなった時どうしたら良いのだろうと、不安や恐怖を感じていましたが、「がんは予防できる」「定期的に健康診断に行くこと」と先生がおっしゃっていましたので、これから自分の身体、家族の為にも気を付けて生きていこうと思いました。
- ・がんはいつ誰でもなるかもしれない病気です。そして、病気になると、その人の人生、その家族の人生が大きく変わってしまうということがとても印象に残りました。予防と、健康診断による早期発見、早期治療で気を付けることはできると勉強になりました。そういえば、結婚後(特にコロナ流行後は)健康診断を全然受けなくなっていました。娘がいるのでワクチンでがん予防のことも考えてみたいと思います。(子宮頸がん)
- ・病気を患った後でも、様々な治療法や人生の終わり方など、その人らしく人生を全うする事ができるようにサポートしてくださる医療現場のスタッフの皆様改めて感謝の念に堪えません。今後、家族や友人の病と向き合うことになったときに、本日の講演を思い起こして、寄り添った看護ができればよいなと思いました。
- ・たとえ病気になっても今の医療は、昔より良くなっているのが不安にならなくても大丈夫です。ただ、たくさんの方が病気になってしまうと医療機関もたいへんになってしまうので、病気にならないよう規則正しい生活をしていくことは大事だと思うので、体調管理に気を付ける事は良いことです。
- ・暴飲暴食、運動不足、夜更かしなど健康に良くないとわかっていても自分に甘えてしまいがちです。健康に長生きできればよいですね。

9

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？



学校医の先生より

生活習慣で「がん」になることがあるので、健康的な生活をしましょう。健康診断を受けることで、それほど進まないうちの「がん」を見つけることができ、怖くはありません。予防接種で防げる「がん」もあります。胃カメラでピロリ菌が見つかったら治療すれば、胃がんを防ぐこともできます。このようにウイルスによる「がん」を防ぐ方法もあります。

児童のふりかえり 6年生の感想より

がんになる確率が予想していたより高くてびっくりした。

命を大切に！！

健康に良い食生活や運動をしたり、大人になったら健康診断を忘れないようにしたいと思った。

タバコを吸ってみたいと思っていたけれど吸わないようにと思った。

大句先生は、大変な思いをしていたのに、お医者さんになったことがすごいなあと思った。

10

学校保健委員会～心も体も健康に生きるには？

6年生保護者からのコメント

病気になってしまう事は悪いことだと感じてしまうかも知れな
いけれど、そこから学ぶ事ができると言っていました。また、
生きているだけで幸せなことだと言っていて、偉いと思います。

病気になって人生が変わってしまうことはあり
ます。それを「人生が豊かになった」ととらえ
られた時、別の世界が見えると思います。事実
を変えることはできないが、それに対する考え
方はいくらでも変えられるものです。



身近でも病気を抱えながら生活している人が
いるので、そのような方の気持ちに寄り添っ
た行動ができるようになって欲しいです。

いろいろな病気があること。病気と戦っ
ている人がいることを知ることができた
ことで、自分のこと、病気のことなどを
考えるよい機会になったと思います。

健康な時はなかなか病気の事を考えることはありませんが、将来健康でいるために
は、子どもの時から生活習慣に気を付けることが大切です。これからなんでも自分で
やるようになるので、正しい知識を学び、行動できるようになって欲しいです。

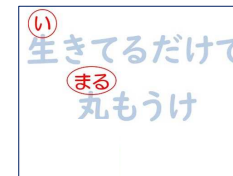
11

全校朝礼

【目的】

➢ 全校への意識の強化

□ 一人一人が大切な存在であること 名前 生命 …。



赤ちゃんのころ	お母さん
実家の魚屋 (じっかのさかなや)	弟(おとうと)
自分(じぶん)	お父さん



520人が亡くなる

12

道徳科の授業

【目的】
➤ 授業による深化

【重点】生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。

低学年：日々の生活経験の中で生きていることのすばらしさを実感させ、そのことに喜びを感じることによって、生命の大切さを自覚できるようにする。

中学年：生命は唯一無二であること、多くの人に支えられ育まれた尊いもの、一生懸命生きることの素晴らしさ、生命あるものすべてを尊いものとして大切にしようとする心情や態度を育てる。

高学年：様々な側面から生命のかけがえなさを自覚し、生命を尊重する心情や態度を育む。

13

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

【目的】
➤ 授業による深化

6年生 道徳科

教材：「命を見つめて」

ねらい：瞳さんが弁論大会で伝えたいことを中心に考えあうことを通して、命の尊さに気づき、命を大切に、一日一日を精一杯生きようとする心情を育てる。

□ 子どもたちに、事前に…。

「心が苦しくなったら、そっと出てもいいんだよ。」

14

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

□ 「本当の幸せ」って、何だと思う？

「健康なこと！」

「たくさん食べる
こと！」

「友だちがいること！」



15

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

□ 猿渡瞳さんが書いた作文の「本当の幸せ」って何なのか、について考え合う。

- 主人公の顔写真
- 資料の分割 前後半
- 主人公が登場する動画
- アプリ
- 対話 交流
- 説話
- …



16

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

- 「泣きじゃくった。」時の主人公は、どんな気持ち？（補助発問）
- 主人公は、みんなにどんなことを伝えたかったのだろう…？（主発問）
- ○○って、どういうことかな？
- ○○のためには、どうすればいい？
- …？
- 「本当の幸せ」って、何だと思う？



17

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～



18

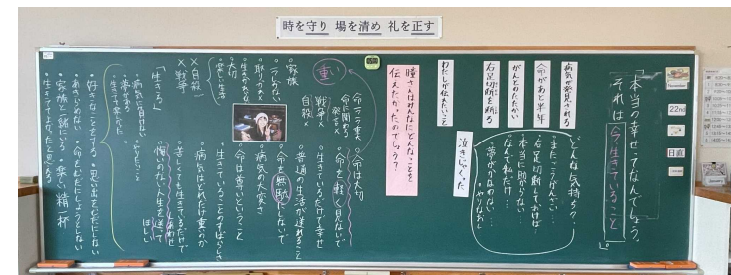
道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 ・病気を軽く考えないで、大切に生きてほしい ・命を無駄にしないで	瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 生きていられるだけであわせ 苦しくても生きていければあわせ
瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 ・命を軽くみないでということ。 ・今生きているだけで幸せなんだということ。 ・なにげない日常が幸せとすること。 ・命を大切にすること。 ・命を無駄にしないで。	瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 ・命の尊さ ・本当の幸せ ・生きていられるだけであわせ ・命の大切さ
・病気がどれくらい重いのか。 ・生きていられることを感謝しないといけない。 ・命は、そんなかんたんに与えられるものじゃない。 ・どれだけ苦しくても希望を捨てちゃいけない。	生きていくことの幸せ 人の命はすごく大切、尊い 病気で悩んでいる人は、生きていることに感謝
瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 生きていくことがどれだけ素晴らしいことが 命の大切さをもう一度考えてほしい	瞳さんはみんなにどんなことを伝えたかったのでしょうか。 ・素晴らしい生活があったとしても生きていくことができるなら幸せ ・今生きていることに感謝して悔いのない人生を送ってほしい ・生きていくことの素晴らしさ

19

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

命の尊さに気づき、命を大切に、一日一日を精一杯生きようとする心情を育てる。



20

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

これまでも悔いのない楽しいことを精一杯やる人生にしたい自分もずっと生きていこうと持っていた。改めて自分の生活を見直したい。これまで生きてきたのは、命を大切にするという思いで生きてきた。改めて命の大切さを知った。

精一杯やる人生にしたい

自分の生活を見直したい

改めて『命の大切さ』を知った

21

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

私は小学一年生のころ、あまり動けなかった。あんなに病気が多い。他の子どもは外でたくさんあそんで帰ってくる。自分だけ、家で過ごす。でも、先生のおかけで、生きていられる。生きていられることが、とても幸せなことだ。改めて命の大切さを知った。

今、生きていられてとても幸せなんだと思った

瞳さんのおかげで、生きていることがどれだけ素晴らしいことかを知れてよかった

22

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

今まで、今生きているのは当たり前と思っていた。改めて、今を大切に生きようと思った。瞳さんみたいに強い心で生きてみようと思った。まわりの人のことも良く考えようと思った。

今までは、今生きているのは当たり前と思っていた

今を大切に生きようと思った

瞳さんみたいに強い心で生きてみようと思った

まわりの人のことも良く考えようと思った

23

道徳科の授業の実際～精一杯生きる～

□授業者説話

がん→「死」ではない
正しく治療することで元気になれる



24

その他の取組

【目的】

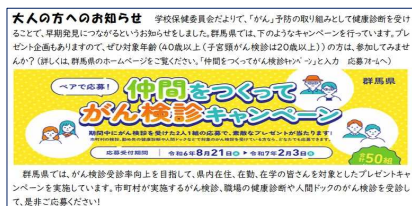
➤ 大人へのがん予防の啓発

◆ 子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種

該当年齢にあたる女性職員数人に、資料とともに声をかける。

◆ 群馬県の「なかまをつくって検診にいこうキャンペーン」の紹介

職員には、職員会議で内容の紹介後、掲示。
保護者には、保健だよりで啓発。



25

成果と今後

【目的】

➤ 持続可能な取組へ

□ 健康教育・児童理解に関わるこれまでの保護者との連携を、更に深めることができた。

□ 日常の取組にがん教育の視点を加えたことで、自他への思いなど、特に児童の心情面に広がりや深まりが見られている。

□ 特に高学年においては、がんについて知るだけでなく、自分のできることを考え、生活行動にもあらわれてきている。

26

成果と今後

✓ 「がん教育に関する指導計画」により、引き続き、取組を持続させていく。

令和6年度 「がん教育に関する指導計画」			
実施校：安中市立安中中学校			
＜指導目標＞ ① がんについて正しい理解ができるようになる。 ② 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ＜学習指導要領との関係＞ 【健康・保健】 ① 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ② 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ③ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ④ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑤ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑥ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑦ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑧ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑨ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑩ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑪ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑫ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑬ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑭ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑮ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑯ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑰ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑱ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑲ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ⑳ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉑ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉒ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉓ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉔ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉕ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉖ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉗ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉘ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉙ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉚ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉛ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉜ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉝ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉞ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㉟ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊱ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊲ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊳ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊴ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊵ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊶ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊷ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊸ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊹ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊺ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊻ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊼ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊽ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊾ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。 ㊿ 健康と命の大切さについて理解を深め、がんを予防できるような行動ができるようになる。			
1年	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
2年	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
3年	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
4年	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
5年	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること
	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること	がんについて正しい理解を深めること

27



ありがとうございました。

28